なかよしやま ６月号



小中一貫学校教育目標

「あこがれ　チャレンジ　笑顔」

夢をもつ子　たくましくがんばる子　仲間とともに喜ぶ子

小　満　　成長と心を満たすもの

校庭が緑の葉に覆われ、みずみずしさを感じます。５、６年生の手によってきれいになったプールは水で満たされ、これまで静かだったプールに子どもたちの歓声が聞こえる季節となりました。

６月の学校だよりを書くにあたってカレンダーに目をやると、「小満」という言葉が目に入りました。見慣れない言葉だったので調べてみると、小満は二十四節気の一つで、「あらゆる生命が満ち満ちていく時期のことを表す」「毎年、５月半ば頃にあたり、春から夏に移り、太陽の光の下、草木が満ちあふれる季節」とありました。また、小満の言葉の由来を見てみると、「農家の方が秋にまいた麦が穂をつける時期で、作物の順調な生長を見て農家の方が少し安心し、心が満たされるひと時」「小さな満足＝小満」とありました。私たちにとっても過ごしやすい季節は、植物や作物にとっても成長するよい季節だということがよく分かります。「目には青葉　山ほととぎす　初鰹」（山口素堂）は、今の季節に見られる代表的なものをよく表した俳句として有名です。初夏に向かうこの季節のよさを子どもたちにも五感を通して感じてほしいと思います。そこには、子ども一人一人の感性に響くものがあるでしょう。

今年度が始まり、２か月が過ぎました。毎日、子どもたちの頑張る姿が見られることを大変うれしく思います。教室や運動場、体育館で学びに向かう子どもたちの表情もとてもよく、順調に吉原小の教育活動が進んでいます。子どもたちの学びの積み重ねが着実にできているのも保護者や地域の皆様、ＰＴＡ会長様をはじめ役員の皆様の御支援や御協力のおかげだと多くの場面で感じます。皆様、いつも本当にありがとうございます。

先日、日本大学の黒田准教授をお招きしての授業研究会を行いました。黒田先生には、現在の６年生が１年生の頃から御指導をいただいております。この日も全学級の授業を第３、４校時に参観していただきました。黒田先生からは、「吉原小の学びが順調に進み、子どもたちが成長している。また、子どもたちが男女仲良く、お互いにかかわり合いながら学んでいる点もいい。」と子どもたちの学ぶ姿勢をほめていただきました。また、全教員が参観する中心授業として、第２校時に５年３組の学級会活動を参観しました。議題は「学級目標を振り返ろう」で、司会や書記は子どもたちが担当しました。多くの先生が参観しているので、子どもたちは少し緊張気味でしたが、話し合いが始まると積極的に自分の考えを発表しました。話し合いでは子どもたちが学級の現状を見直し、授業や生活面での改善点を考えました。担任の先生は、話し合いの進み具合や子どもたちの様子を見ながら、司会グループの子どもたちに助言をしました。

紙発行の学校だよりでは、中心授業の写真を掲載しています。

前月号にも書きましたが、友達の考えを尊重しながら自分たちのことについて話し合う活動を通して、子どもたち自身が学級をつくっていきます。５年３組の学級会活動においても、学級のことをよく考えた子どもたちの発言が光っていました。また、友達の考えと自分の考えとを比較しなが

ら、話し合いをつなげていくことができた点もすばらしかったです。さらに、話し合いをスムーズに進め、近くの友達との話し合いを意図的に入れて、焦点化させていった司会の２人や、友達の意見を的確に記録しながら会の進行をサポートした書記の３人もとてもよかったです。高学年らしいすばらしい学級会活動でした。

と、いつもなら授業参観で終わるのですが、第４校時の参観終了後に黒田先生と私と教頭先生で５年３組の子どもたちの給食の配膳の様子を見させてもらいました。そこには、自分たちで話し合って決めたことをすぐに実行に移す５年３組の子どもたちの姿がありました。ここでも、「自立した学習者」への成長を感じました。

吉原小の子どもたちの頑張る姿や成長している姿に、心が満たされた１日でした。

【６月の主な行事予定】

１日（月）	朝礼　クラブ活動	17 日（水）	読み聞かせ
	防災教育旬間（～30 日）	18 日（木）	月曜日課
２日（火）	避難訓練（地震・洪水）	19 日（金）	PTA スポーツ大会
	ロング昼休み　教育相談（～30 日）	23 日（火）	防犯教室
４日（木）	演劇鑑賞（劇団たんぽぽ）		ロング昼休み　代表委員会
８日（月）	委員会活動	26 日（金）	SD 日課　下校 13:00
11 日(木)	弁当の日	30 日（火）	弁当の日
12 日(金)	ふれ愛デー		ロング昼休み　たてわり遊び
15 日(月)	代休日（４月 25 日授業参観分）		

引き取り訓練への御参加、ありがとうございました

５月 13 日（水）に実施しました「引き取り訓練」では、多くの保護者・引取人の方に御協力をいただき、実際に「子どもたちを引き渡す」・「子どもたちを引き取る」際の手順等について、訓練を行うことができました。ありがとうございました。

実際に災害が起きたときにも、慌てず、安全に、正確に行動するには、平時からの訓練が重要です。学校では今後も避難訓練等を通じて、命を大切にする教育や防災教育を推進していきます。御家庭においても、地区等の避難訓練などの機会を大切にしていただき、子どもたちが「自分の命を自分で守る」ことができるよう、引き続きの御指導をお願いします。

紙発行の学校だよりでは、イラストを掲載しています。

欠席（遅刻）連絡を確実にお願いします

体調不良等により学校を欠席（遅刻）する場合には、８時までにマチコミにて御連絡をお願いしているところです。８時を過ぎますと朝の活動が始まり、担任等によるマチコミチェックが行き届かない場合もありますので、必ず８時前までに入力をお願いします。また、急な欠席（遅刻）等への変更により、８時前までの入力が間に合わない場合は、お手数ですが学校（52－4190）まで、電話連絡をお願いします。

子どもの安全を守るため、所在確認が確実に行えるよう御協力をお願いします。確認が取れない場合は、電話連絡や、場合によっては家庭訪問を行いますので、御了承願います。